

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	特一	芸術	美術 I	全	選択	1

講座のねらい

いろいろなものを描いたり、作ったりしながら、造形的な表現の能力を伸ばし、創造の喜びを味わいます。

使用教材及び問題集

教科書「高校美術 I」 副教材「美術資料」

授業の内容と進め方

絵画 : 水彩絵の具で、日常にある風景を表現します。
彫刻 : 木材を削り、立体造形を楽しみます。
卒業制作 : 自由に作品を制作します。

講座の到達目標

基本的な技法を体得していく中で、感動したり発見したりしながら、一人一人が自分の持ち味や個性を見だし、それを大切にしながら表現活動することを目指します。

評価の観点・テスト・課題など

授業での作品と定期考査を総合的に評価します。作品内容はもちろんですが、どれだけ意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか、という点も評価したいと思います。校外のコンクールの案内もしますので、進んで応募してみましょう。

備考

美術の授業では課題に応じて必要な道具があります。事前に連絡しますので、各自忘れずに持参してください。(持ち物にはすべて名前を書きましょう。)

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

- ・ オリエンテーション
- ・ 彫刻：バードカービング
「木材を削って小鳥を制作」
- ・ 期末考査実施。

2 学期 学習計画および学習内容

- ・ 絵画：水彩画
「水彩絵の具を使って、日常の風景を生き生きと描く」
- ・ 期末考査実施。

3 学期 学習計画および学習内容

- ・ 卒業制作：これまで培ってきた技能とアイデアを生かし、独自のテーマを設定して自由に作品を制作する。